

令和5年度 まちづくり活動補助金団体一覧および審査結果

ソフト事業

発表順	団体名	事業名	代表者	事業概要	実施日	実施場所	交付決定額
1	多治見観光ボランティアガイド	設立20周年記念事業	会長 青山 公彦	団体の設立20周年を迎えるにあたり、さらなる観光振興と街の活性化のため、講演会や活動展、市民ウォーキング、市民観光ガイド、記念誌・記念品・記念映像作成を行う。	令和5年4月1日 ～ 令和5年10月30日	とうしん学びの丘エール ・ 市内	159,000
2	スマイルプロジェクト	市民と一緒に「多治見今昔物語」 広報動画制作プロジェクト	古賀 祐治	多治見市への来訪者を増やし、地域活性化に寄与するよう、多治見市の魅力を市内外に発信するためのVR動画を製作する。市民ならではの視点を動画に取り入れるため、市民を対象とした市内のおすすめスポットの投票を行うとともに、写真や動画の素材を提供してもらうなど、市民参加型でVR動画の製作を行う。完成後には、VR映像体験会や、VR映像を活用した多治見市のシティープロモーションを行う。	令和5年4月1日 ～ 令和6年3月31日	多治見市内	375,000
3	たじみ音楽でまちづくり市民協議会	2023 たじみ中之郷音楽祭 5周年記念特別コンサート	会長 牛込 進 会長代理 堀江 博行	たじみ中之郷音楽祭開催5周年を記念し、特別コンサートを開催する。一流の音楽家「奏トリオ」を招致し、世界三大ピアノの一つであるパロー文化ホールのピアノを使った三重奏を行う。事業を通じて、「音楽の街たじみ！」を市内外にPRし、来訪を促すことで、多治見市の活性化のきっかけとする。	令和5年10月1日	パロー文化 ホール 小ホール	230,000
4	多治見まちづくりイベント企画実行委員会	多治見夏まつREBORN: Vol. 2	伊藤 雅也	コロナ禍により、お祭りが縮小・廃止されてしまう中、地元の有志団体等を中心にお祭りを開催する。出店者は広く公募を行い、有志団体等の活動の場として提供する。お祭りを通し、地域の活性化や人と人の交流促進を目指す。	令和5年8月26日 ～ 令和5年8月27日	虎渓山永保寺 踏切横駐車場	500,000
5	NPO法人 明るい未来のある地域づくりを進める会	市之倉川水辺の楽校	佐藤 則子	森林や川の環境保全の重要性を学んでもらい、市之倉地区への愛着と美化活動への参加を促すきっかけとするため、森林の間伐体験や川の水生生物調査等の体験イベントを開催する。参加対象は親子とし、親子間のふれあいの場を提供するとともに、山林整備を行う市民団体と地域住民の交流の場を創出する。	令和5年7月23日 ・ 令和5年8月31日	市之倉地区	100,000
6	TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア	TAJIMI CHOIR JAPAN 多治見少年少女合唱団とシニアコア 2024国民文化祭に向けて 「200人のメサイア」 クリスマスコンサート2023	谷村 真一	2024年国民文化祭で行う300人のメサイアの第一弾として、200人のメサイア演奏会を開催する。公募クワイアの他、多治見市内の各団体に働きかけ、メサイアの参加者を募る。また、公募小学生クワイアとともに、クリスマスに因んだ世界の名曲も演奏し、年代を問わず楽しめる演奏会とする。	令和5年12月17日	パロー文化 ホール 大ホール	300,000
7	多治見発！ ボードゲームフェスタまいたん！	ボードゲームタウン宣言NEXT・ まちづくり×ボードゲーム×防災 presented by ボードゲームフェスタ まいたん！	高橋 雄蔵	ぼると多治見主催の防災フェスタ出展時に試作した、防災をテーマにしたカードゲーム「まるで防災」の正規版を制作し、イベントを開催する。ゲームを通じて防災意識の向上を図る。	令和6年1月21日	ヤマカまなび パーク 7Fホール	310,000

ハード事業

申請なし